

環境に関する取組み



株式会社 総伝

2024 年 1 月 1 日

1. 組織概要

会社名	株式会社 総伝
代表者	代表取締役 小川 裕一郎
環境管理責任者	小川 裕一郎 連絡先 080-5685-7995
事務局	小川 裕一郎 連絡先 028-652-8789

○株式会社 総伝

代表取締役 小川 裕一郎

所在地 本社 〒321-0917

栃木県宇都宮市西刑部町2681番45

新四号遊楽館202号

電話番号 028(656)8789

FAX 028(656)8789

事業の内容 廃棄物の収集・運搬、清掃、除草

設立年月日 令和3年9月29日

資本金 100万円

売上高 53,476,882円

所有車両台数 6台

内訳 キャブオーバー4台、パッカー車1台、軽バン1台

・事業の許可等

一般廃棄物収集運搬業許可 小山市指令環第1-31 有効期限 令和8年3月31日

一般廃棄物収集運搬業許可 さくら市 0-36 有効期限 令和8年1月21日

一般廃棄物収集運搬業許可 矢板市 7-41 有効期限 令和8年3月31日

一般廃棄物収集運搬業許可 上三川町 1050 有効期限 令和8年8月19日

一般廃棄物収集運搬業許可 宇都宮市 438 有効期限 令和8年8月19日

産業廃棄物収集運搬業許可 栃木県 00900225460 有効期限 令和9年1月20日

産業廃棄物収集運搬業許可 群馬県 01000225460 有効期限 令和10年6月4日

産業廃棄物収集運搬業許可 茨城県 00801225460 有効期限 令和10年4月23日

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 栃木県 00950225460 有効期限 令和11年1月14日

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 群馬県 01050225460 有効期限 令和11年3月3日

古物商許可証 第411230001629号 栃木県公安委員会 交付 令和4年2月8日

2. 環境方針

経 営 理 念

総伝は3Rで美しい環境を守ります

私たちは、もったいない（リユース）、まだ使える（リサイクル）、分別の周知（リデュース）で綺麗な街づくりに貢献します。

環 境 方 針

私たちは、環境活動による社会とお客様の満足を高めることを目指し、次の行動方針を策定して、企業の社会的責任 CSR を果たしてまいります。

- 1、 環境経営システムを確立し、継続的に改善見直すことで、ビジネスと社会の両方に利益をもたらす方法を探ります。
- 2、 環境活動に関連する法規制及びお客様の要求、その他の要求事項を遵守します。
- 3、 環境目標の達成に向けて取り組むとともに3Rを推進します。
 - ・ 二酸化炭素排出量の削減
 - ・ 廃棄物排出量の削減
 - ・ グリーン購入の推進
- 4、 本方針を達成し、社会とお客様のニーズに応えられるよう、社員一人ひとりの意識とスキルの向上を図ります。

この経営理念を全社員に周知するとともに、公開いたします。

令和 6 年 1 月 1 日 制定

株式会社 総伝 代表取締役 小川 裕一郎

3. 環境目標

環境目標	中期目標 (基準と目標)	単年度目標		
		2024 年	2025 年	2026 年
二酸化炭素の排出量の削減 (電気使用量)	2026 年度までに 2023 年度基準の 3 %削減 (kw h)	基準の 1 %削減	基準の 2%削減	基準の 3%削減
廃棄物排出量の削減	廃棄物の分別率 100%	分別率 100%	分別率 100%	分別率 100
グリーン購入の推進	環境物品の積極的購入	環境ラベル商品一覧表の作成と購入計画	グリーン購入の実施と品目の追加	グリーン購入量の追加
収集・運搬における環境配慮項目 (燃費の改善)	2026 年度までに 2023 年度基準の 3%燃費改善 (km/ℓ)	基準の 1%向上	基準の 2%向上	基準の 3%向上

4. 環境活動計画

環境目標	単年度目標 2025 年度	2024 年度 具体的施策
二酸化炭素の排出量の削減	2023 年度比 3% 削減	1、事務所、待機所の無駄な電気使用量の削減 2、冷暖房温度の適正管理 3、省電力製品の導入
廃棄物排出量の削減	分別率 100	1、廃棄物の分別資源化の徹底 2、廃棄物の発生量の抑制 3、紙類の再利用の分別再資源化推進
上水道の使用量の削減	2023 年度比 3% 削減	1、生活用水の節水活動の徹底 2、蛇口等に節水の表示 3、節水表示
グリーン購入の推進	グリーン購入の増加	1、環境ラベル商品一覧表と購入計画の作成 2、グリーン購入手順書（環境ラベル一覧表）の作成 3、購入物品の調査と購入
収集・運搬における環境配慮項目（燃費の改善）	2023 年度比 3% 燃費向上	1、エコドライブ 10 の推進 2、収集効率の向上等 3、「急」運転をしない

5. 環境目標の実施 (2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

環境目標	目標値	実績値	差	結果
二酸化炭素の排出量 の削減 (電気使用量)	4900 k w h	4788 k w h	-112 k w h 達成率 1.02%	達成
廃棄物排出量の削減	分別率 100	分別率 100	0	達成
上水道の使用料削減	140 m ³	132 m ³	-8 m ³ 達成率 1.06%	達成
グリーン購入の推進	グリーン購入の 実施	実施済み		遵守
収集運搬における 環境配慮項目 (燃費の改善)	4.00 k m/L	4.11 k m/L	0.11 k m/L 達成率 2.75%	達成

6. 環境活動計画の取り組みの取組結果とその評価、年次度の取り組み内容

取組結果とその評価

(1) 二酸化炭素排出量の削減（電気使用量）

結果として成果が出た。今後は省電力使用製品の導入を検討する。

(2) 廃棄物排出量の削減

今後も排出事業者に向けて、分別の徹底を周知し続ける。

(3) 上下水道の使用量削減

節水を従業員に対して周知出来たのが大きい。

(4) グリーン購入の推進

省電力使用製品や、エコ製品の導入を検討する。

(5) 環境配慮項目（軽油使用の燃費改善）

エコドライブ、暖気など、従業員に対して周知出来たのが大きい。

7. 実施している環境活動

・地域住民との定期的なゴミ拾い活動



・その他

始業前の本社周辺のゴミ拾い

エコドライブの実施

営業車の低公害車への順次切り替え 現在 ハイブリット車 1台 低燃費車 2台

節電・節水の管理